

各 位

三井金属鉱業株式会社



東京都品川区大崎1-11-1

コード番号 5706 東証(第1部)

代表者 代表取締役社長 竹林 義彦

お問い合わせ先

広報室長 桜井 若葉

電話 03-5437-8028

固定資産の減損会計適用に伴う特別損失の発生 および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成20年4月15日開催の取締役会において、以下のとおり「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う減損損失を、平成20年3月期に計上することを決定し、これに伴い平成20年2月7日に公表した平成20年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正することと致しましたので、お知らせ致します。

1. 固定資産の減損に係る会計基準の適用に伴う減損損失の発生について

(1) 減損損失に至った理由

半導体実装材料であるTAB/COFテープ事業は、当社が技術開発および販売を行い、株式会社エム・シー・エスに製造を委託しております。

同事業は、液晶関連用途における競合各社の設備増強を背景とした激しい価格下落、また新工場建設(福岡県大牟田市)など、設備投資による減価償却費の負担増加等により、平成20年3月期は営業赤字になる見込です。

更に来期以降も競争環境の改善は見込まれず、急速な業績回復が難しい状況から、同事業の有形・無形固定資産の減損処理を実施するに至りました。

(2) 特別損失に計上する減損損失の見込み額

本件に伴い、平成20年3月期決算において、減損損失として連結で17,700百万円、個別で600百万円を特別損失に計上する見込です。

2. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

上記1.による減損損失17,700百万円、およびこれに伴う繰延税金資産取崩し等の税金費用1,300百万円の計上により、平成20年2月7日に公表致しました、平成20年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正致します。

なお、平成20年3月期の個別業績予想に対する影響は軽微であります。また、配当予想に修正はありません。

【連結】	(単位:百万円)				
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想[2月7日](A)	600,000	28,000	40,000	26,000	45.40
今回修正予想(B)	600,000	28,000	40,000	7,000	12.22
増減額(B-A)	0	0	0	△19,000	△33.18
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△73.1	△73.1
ご参考 前期実績(平成19年3月期)	591,518	38,865	56,585	31,370	54.77

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。